

No.
129

社協だより

しあわせ

ふれあいネットワーク

平成25年11月1日発行

〒503-1522
岐阜県不破郡関ヶ原町大字関ヶ原894-28(陣場野)
TEL.0584-43-2943 FAX.0584-43-2180
E-mail sekigahara2943@r9.dion.ne.jp
HP http://sekigahara-shakyo.jp

この広報誌は、みなさまの会費及び共同募金配分金により発行しています。

社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会



いつも待っていてくださいます

関ヶ原町赤十字奉仕団は赤十字の人道という理念に基づき、さまざまな活動を実践し、奉仕活動をされています。

現在では、特別養護老人ホームへの訪問、ひとり暮らしの高齢者友愛訪問、ボランティア等の活動をされ、またさまざまな講習会にも積極的に参加されています。

ボランティア活動 関ヶ原町赤十字奉仕団

主な内容

- ◆ 第14回 関ヶ原町社会福祉大会のご案内
- ◆ 共同募金にご協力をお願いします!
- ◆ 第18回 ふくしフレンドパーク
- ◆ ボランティアセンターだより
- ◆ 福祉協力校だより
- ◆ 善意のご寄附・情報あれこれ



お話をゆっくり聴きます



紙芝居で楽しみの時間

第14回 関ヶ原町社会福祉大会

日時：平成25年11月30日（土）

午前9時30分～12時（受付：午前9時～）

場所：関ヶ原ふれあいセンター（ふれあいホール）

参加
無料

お互いに助け合い安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、第14回関ヶ原町社会福祉大会を開催します。長年にわたり社会福祉活動に積極的に協力された方々や福祉関係者の方々への表彰状及び感謝状の贈呈。そして今回は、東海ラジオ放送「かにタク言ったもん勝ち」でおなじみの蟹江篤子さんをお迎えして、笑いたっぷりご講演いただきます。

みなさんお誘いあわせの上、ご参加ください。

《プログラム》

式典

社会福祉に関する功労者の表彰

講演

「笑いは百薬の長」

講師：蟹江 篤子さん
（フリーアナウンサー）



◆プロフィール

元東海ラジオ放送アナウンサー。
現在は、フリーアナウンサーとして活動され、ラジオ番組「かにタク言ったもん勝ち」のパーソナリティとして活躍中。ご自身の元気の秘訣をお話いただき、会場を笑顔と笑いでいっぱいにさせていただきます。



赤い羽根募金は、 災害支援にも 役立っています。

共同募金は今年、67回目を迎えました。ひとりひとりのやさしさが私たちの町をもっともっとやさしくしていく、共同募金はそんなしくみです。みなさまのご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日

関ヶ原町 **目標額 1,280,000円**

みなさまからお寄せいただいた募金は、岐阜県共同募金会を通じて、福祉施設、社会福祉協議会、NPO団体などに分けられるほか、災害時準備金として使われています。

ふくしフレンドパーク



ふれあい会食



ふれあい交流ツアー



いきいきサロンのつどい



その他、広報誌の発行などに大切に使われています。

歳末たすけあい募金

12月1日～12月31日

関ヶ原町 **目標額 1,300,000円**

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開してまいります。



現在、各家庭にあるドラえもん募金箱は、12月に各自治会を通じて新しいドラえもん募金箱と交換になりますのでよろしくお願いいたします。

お知らせ **みなさんの気持ちが 大きな力に!!**

ボランティア連絡協議会のご協力のもと、下記のとおり街頭募金を行います。あたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

12月2日(月) 7:00～8:00 関ヶ原駅前

ボランティア連絡協議会のみなさんに、今年も関ヶ原合戦祭りにおいて共同募金のテントを出展し、募金活動を行っていただきました。募金をしてくれた子どもたちには、手作りの風ぐるま、びゅんびゅんごまや竹とんぼがプレゼントされ、子どもたちは大喜び。みなさんの優しさ・あたたかさがたくさんあつまるときでした。募金にご協力いただきましたみなさま、ボランティアのみなさま、本当にありがとうございました。



竹とんぼに色をぬりました。じょうずにできたかな？

第18回

ふくしフレンドパーク開催!



ラッキーパンチボックス☆
子どもから大人までみんな元気に
パンチしました。

10月19日(土) 関ヶ原合戦祭り2013の会場において「第18回ふくしフレンドパーク」を開催しました。

町内の福祉関係団体などが子どもからお年寄りまで誰もが楽しめるスポーツやゲームなどのコーナーを設け、ふれあいを深めることを目的に毎年開催しています。

真剣にゲームに取り組み、他の参加者とふれあう場面も見られ、盛り上がりました。このように人と人とのふれあいを通じて、よりこの町のみなさんが笑顔いっぱいになれる町になることを願っています。

スタンプラリーコーナー



ホールインワンゲーム
(老人クラブ連合会)



わなげでポイ!
(保育園)



ストラックアウト
(福祉協力校)



積み木くずし
(身体障害者福祉協会)



ターゲットゲーム
(福祉推進員)



パン食い競走
(民生児童委員協議会)



豆つまみ競争
(母子寡婦福祉会)



本部
(社会福祉協議会)

※このふくしフレンドパークは、共同募金の配分を受けて開催しました。

たくさんのきもち、ありがとう

10月20日(日)、「関ヶ原合戦祭り2013」の会場において、共同募金の街頭募金を実施しました。あいにくの雨のため、ふれあいセンターにて行いました。中学生・社協職員が「募金にご協力お願いします!」と大きな声で呼びかけ、来場の方々からたくさんのあたたかいお気持ちをいただきました。ありがとうございました。



中学生がたくさんの風船を準備してくれました。



赤十字奉仕団 4名が感謝状を授与されました



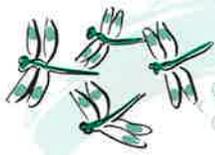
左より、谷口節子さん・清水富子さん・西脇町長・西村久美子さん・西村良江さん

9月4日(水)、岐阜市文化センターにおいて、日本赤十字社岐阜県支部主催「赤十字奉仕団員のつどい」が開催されました。

その席において、関ヶ原町赤十字奉仕団から4名の団員の方が、赤十字の業務を理解し、多年にわたり赤十字の進展につくされた功績により感謝状が贈られました。

4名の方々には、後日、日赤関ヶ原町分区長である西脇町長より感謝状を授与されました。

みなさん、おめでとうございます。今後も益々のご活躍を期待しています。



ボランティアセンターだより NO.88

さわやか



広げたい
ボランティアの輪

傾聴ボランティア入門講座を開催しました



ロールプレイで初めての傾聴体験



熱心に講義を聴かれました

9月6日(金)と20日(金)の2日間にわたり、「傾聴ボランティア入門講座」を開催しました。

傾聴って何?お話を聴くことに技術がいるの?という気持ちで、会場の老人福祉センターへ27名の方が集まりました。

岐阜県いのちの電話、副理事長の子安崇雄先生を講師に迎え、「苦しみを話したい」「気持ちをわかってほしい」「理解してもらって幸福感を感じ希望をもちたい」といった相手の話に、耳を傾け気持ちを寄せることの大切さと技術を学びました。

「聞き上手は話さない」「共感する」「ペースを合わせる」「沈黙を恐れない」「安易に励まさない」「質問は控えめに」「守秘義務を守る」という心構えなどの講義のほか、1対1で、話し手と聴き手(傾聴)になってロールプレイをおこないました。

自分が話すことを控え、聴くことに徹するのは我慢のいることであったり、沈黙を過ごすことは思った以上にむずかしかったりと、傾聴は簡単ではないな、と感じられたようです。

近隣の市町でも、傾聴ボランティアとして老人施設などに赴くボランティアグループが増えてきました。関ヶ原のまちにも傾聴ボランティアがたくさんできるよう、今後は養成講座も開催したいと思います。

9月28日(土)、各務原市民会館において、岐阜県ボランティアフェスティバル'13が開催され、関ヶ原町からはボランティアさん10名が参加しました。

オープニングアクトとして、授産施設「あしたの会協働学校」のみなさんによるミュージカルが演じられ、一生懸命な演技に感動し、大きな拍手が贈られました。

続いて「みんなでつくる地域の居場所」のテーマのもと、各務原市の3つのボランティアグループの取り組み発表と意見交換があり、私たちのまちでもできそうなヒントがたくさんありました。

休憩後は、視力を失った落語家、桂福点さんの講演。笑ったり、一緒に歌ったり、感心したりと、楽しいひと時をすごしました。

参加されたみなさんは、いろいろなことを感じられ、これからの活動に活かされることと思います。



会場前にて

岐阜県
ボランティア
フェスティバル
'13

福祉協力校だより

NO.22 関ヶ原中学校

ボランティアスクールでの活動

7月29、30日の2日間、社会福祉協議会にて「ボランティアスクール」が開催されました。関ヶ原中学校からは14名の生徒が参加しました。そこでは、普段なかなかすることのない体験をさせていただくことができ、子どもたちにとっても良い経験になりました。

1日目は手話・点字体験、車いす・ガイドヘルプ体験、2日目は障がいのある方とお菓子づくりをして交流しました。生徒たちもこれらの活動を通して、より福祉への理解が深まりました。また、どの生徒も楽しそうで、積極的に活動する姿が印象的でした。

～生徒の感想文より～

- ・障がいのある方たちがどんな苦勞をして生活をしているのかがよく分かった。
- ・作業体験では、最初はどうか分らなかったけれど、講師の方が優しく教えてくれたのでうれしかった。また、ハンガーのシールはがしをたくさんやって達成感があった。
- ・二日間という短い期間だったが、ボランティアについていろいろ学べたし、障がいのある方たちとのふれあいを大切にすることができたのでよかった。



関ヶ原小学校運動会でのボランティア活動

9月21日(土)に関ヶ原小学校運動会ボランティアを行いました。関ヶ原中学校からは12名の生徒がボランティアとして参加し、器具・監察・放送係として活躍しました。

小学生にとっては重いと感じられる器具を運んだり、玉入れのポールを支えたりと、中学生ならではの仕事を進んで引き受け、競技の間にグラウンドを駆け回って一生懸命働く姿はとても頼もしく、凜々しいものでした。

小学校の先生からも「テキパキ動いてもらえて、とても助かりました。中学生になって成長した姿を見られたのも良かったし、小学生のよいお手本になっていました。」という感謝の言葉をいただきました。



老人福祉センター 年末年始のお知らせ

12月28日(土) }
 } 休館
1月5日(日) }
6日(月) 開館



【お風呂のご利用】

12月					1月					
27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
×	← 休館日 →									13:00~

善意のご寄附

ご厚志ありがとうございました。

8月16日から10月15日分まで(受付順・敬称略)

匿名

二〇〇,〇〇〇円

岐阜県理容生活衛生同業組合

タオル

不破支部

西脇 哲郎

二〇〇,〇〇〇円



介護用品(紙おむつ)を支給します。

◆該当者／

下記の①～③に該当し、在宅の方を対象とします。
長期入院者(6ヶ月以上)または、福祉施設入所者は除きます。

- ①要介護認定を受けておられる方(「要支援」は除く)
- ②身体障害者手帳または療育手帳 所持者
- ③その他、本会が必要と認めた方

◆支給日／12月下旬

ご希望の方は、お住まいの福祉推進員まで。

※皆さまから寄せられます「歳末たすけあい募金」により実施されます。

第12回

いきいきサロンのつどい

第12回 いきいきサロンのつどいを開催します!
みなさん、お誘い合わせの上ご参加ください。

- 日 時 平成25年 11月13日(水) 9:00より受付
- 場 所 ふれあいセンター
- 内 容 お笑いステージ(吉本興業お笑い芸人) 発表(関ヶ原コーラス、銭太鼓、ハンドベル)



サロン活動に興味のある方なら、どなたでもご参加いただけます。
(お問い合わせ Tel 43-2188)

しあわせ相談センター

あなたの心を軽くする…

電話、FAX、E-mailでも相談を受け付けています。
どんな悩みごとでも、まずご連絡ください。

電話 0584-43-2943
FAX 0584-43-2180
E-mail sekigahara2943@r9.dion.ne.jp

	心配ごと相談	結婚相談	弁護士相談
11月	10日(日)	10日(日) 30日(土)	16日(土)
12月	10日(火)	10日(火)	21日(土)

12月以降の『心配ごと相談』『弁護士相談』の担当相談員

	心配ごと相談		弁護士相談	
12月	10日(火)	三輪 均 北村 稔	21日(土)	三輪重式 三和敦子
1月	10日(金)	三輪重式 三和敦子	18日(土)	三輪 均 北村 稔
2月	10日(月)	北村 稔 三輪重式	15日(土)	三輪 均 三和敦子
3月	10日(月)	三輪 均 三和敦子	15日(土)	北村 稔 三輪重式

- 開設場所／老人福祉センター(Tel43-2188)
- 開設時間／午後1時30分～4時

ご相談は無料です。もちろん、秘密は固く守ります。
お問い合わせは社協まで。(Tel43-2943)